

歴教協第57回広島大会 分科会世話人・レポート一覧

第1テーマ 歴史と現代

第1分科会 地域の掘りおこし			世話人 栗原 克栄（千 葉） 山内 英正（兵 庫） 牛田 守彦（東 京） 金野 文彦（宮 城） 長島 保（神奈川） 岩脇 彰（三 重）
茨城	高橋 裕文	高	茨城県神栖市の毒ガス被害問題 志摩地方は戦争遺跡の「宝庫」 学校日誌に見る十五年戦争・天皇制 学生たちの戦争—少年農兵隊 地域の空襲・戦争遺跡の掘り起こしをどう進めたか 地名から歴史を考える 中根市之丞物語 「成金」を描いた和田邦坊 西宮雅楽多宗一戦前・戦後の地域文化活動 愛生園（岡山）との交流から 岡山県から発信する地域からの掘りおこし—ハンセン病について
三重	山下 千束	小	
宮城	佐藤 昭彦	小	
千葉	高橋 清行	高	
東京	牛田 守彦	中高	
山口	和田 善成	高	
山口	石田 恭一		
香川	石井 雍大		
兵庫	山内 英正	高	
三重	岩脇 彰	小	
岡山	土屋 篤典	高	
第2分科会 日本前近代			世話人 北尾 悟（奈 良） 永瀬 弘勝（大 阪） 三橋 広夫（千 葉） 小林 朗（新 潟）
千葉	三橋 広夫	中	子どもたちと学ぶ「モンゴルの襲来」の授業 歴史教科書をつくる—教科書を、時代を考える 語らざる蝦夷（えみし）に語らせる 王権論より見た摂関政治 源平合戦の真実を追う 東西の対比を視点とした日本史の授業 幕政改革と大和の民衆 討論授業を大学の授業で追試する 教材選択の基準—彼は借上ではない 討論授業・江戸の民衆は朝鮮通信使をどう見ていたのか
奈良	横内由紀恵	高	
秋田	田牧 久穂		
三重	新田 康二	高	
奈良	北尾 悟	高	
千葉	若杉 温	高	
奈良	石橋源一郎	中	
新潟	小林 朗	中	
千葉	加藤 公明	高	
千葉	樺沢 和夫	高	
第3分科会 日本近現代			世話人 坂本 昇（東 京） 浅井 義弘（大 阪） 逢坂 英明（東 京） 川村 治令（愛 知） 駒田 和幸（東 京） 富永 信哉（東 京）
山梨	浅川 保	大	短大での日本近代史の授業 秩父事件は新聞にどう報道されたか
埼玉	鈴木 義治		

京都	本庄 豊	中	特高資料の発見と南山城の社会運動史の掘り起こし―「南山城の光芒」の連載をつうじて見えてきたこと
神奈川	小宮まゆみ	中高	厚木市七沢の外国人抑留所―戦時下に抑留された「敵国人」について
和歌山	横出加津彦	高	日本を通して考えるベトナム戦争・現代史学習
北海道	林 恒子		国際婦人年以後の女性活動を考える―市史・道歴教協五十年誌執筆に関わって
東京	桐谷多恵子	大	戦後広島の「復興」と被爆者の「原風景」
愛媛	今野日出晴	大	被爆者の戦後史
第4分科会 世界			世話人 遠藤 巖（大 阪） 手塚 尚（神奈川） 家長 知史（京 都） 米山 宏史（山 梨） 志賀 功（大 阪） 田城 賢司（和歌山）
大阪	原 幸夫	高	50時間の世界史A
東京	若林 徹	高	私の授業スタイル―計画にとらわれずに
京都	家長 知史	高	大学生は第1次・第2次世界大戦の映画・映像をどう受け止めたか―教職・視聴覚教育の授業の中で
東京	小橋 一久	高	世界史授業での新聞教材の活用
神奈川	手塚 尚	高	横浜正金銀行の正体をあばく
山梨	米山 宏史	高	「祈る平和」から「つくる平和」を学ぶ沖縄・長崎修学旅行
山口	藤村 泰夫	高	NGO活動と戦後史
韓国	朴 中鉉	高	韓・中・日／韓・日共同歴史副教材作業の現況と課題
第5分科会 憲法と現代の社会			世話人 笠原 浩之（神奈川） 家長 隆（滋 賀）
兵庫	稲次 寛	高	イラク戦争後とアジア太平洋戦争
愛知	加藤 和子	中	イラク戦争・自衛隊派遣から平和主義を考える
岡山	平島 正司		私の教わらなかった憲法
京都	竹山 幸男	中	憲法前文から学ぶ―憲法改正の動きに対して―
長崎	渡邊 弘	大	立憲主義と民主主義を大切にす法教育
千葉	鳥塚 義和	高	あなたも裁判員―松山事件をさばく
第6分科会 思想・文化・文化活動			世話人 茶谷 十六（秋 田） 三好 博（岩 手）
山口	梶村 知美		若者言葉から見る現代社会
奈良	浜田 博生		高速道から世界遺産都市奈良を守ろう
秋田	茶谷 十六		市町村大合併と地域史料の保存―町史編纂事業の中からアーカイブの未来を展望する
東京	佐藤 義弘	高	総合学習として行った修学旅行「歌で知ろう沖縄」
宮城	石垣 就子	中	被爆者の思いを合唱で伝えよう―渡辺えり子講演会に向けた取り組み
兵庫	長田寿和子	中	広島の中学生在が作った平和の歌「ねがい」の広がり
第7分科会 人権と国際連帯			世話人 田所 顕平（和歌山） 千葉 誠治（北海道） 小牧 薫（大 阪） 狐塚 健一（東 京）
岡山	大森 久雄		洪染一揆の教材化
北海道	千葉 誠治	小	アイヌ民族理解のための入門学習―小四の実践を通して―

広島	三上 恵子 森下 敦子	小 小	被爆アオギリ二世と子どもたち
宮城	高橋 祐子		日韓の絆をつくった人権弁護士布施辰治—社会クラブの活動を通しての取り組み
大阪	小牧 薫		中学校新教科書の人権と民族に関わる問題の記述批判
第9分科会 平和教育			世話人 大八木賢治（京 都） 山崎 紀彦（神奈川） 黒田 貴子（東 京） 中川 研治（福 岡） 平良 宗潤（沖 縄）
東京	俵 義文		「つくる会」新教科書の採択攻防
沖縄	大西 照雄		辺野古テント村の「授業実践」
宮城	手代木彰雄	小	学習発表会で「青い目の人形物語」に取り組んで
三重	民上眞由美	小	地域の戦争から大陸の平和へ
長野	飯島 春光	中	生き方をつくる「日本とアジアの歴史と今」の学習
東京	滝口 正樹	中	卒業生（高校生）が語る平和学習の意味と現在、そしてこれから
京都	吉田 喜一	中	中学生に国際法をⅡ—イラク最前線
長野	佐藤喜久雄	中	広島への修学旅行を視野に入れた学年で取り組む平和学習
京都	布川 庸子		リニューアルされた平和ミュージアム
奈良	谷山 清		日本の加害をどう教えるか
京都	吉田 武彦	中	私たちの手で未来に平和の橋・夢の橋を創り上げていこう
	金 成哲		一日朝の学校交流六年が築いたもの
広島	横山 基晴	中	ヒロシマから発信する平和
特設分科会 食糧・農業			世話人 北館 賢（岩 手） 大里 敏彦（神奈川） 今野 正夫（山 形） 大河原美恵子（山 形）
福岡	中川喜久子	小	'03河内弁当株式会社（3・4年）、'04もったいなイネ研究所（5・6年）
三重	山下久美子	高	食を見直そう
三重	草分 京子	小	「食」に親しみ「食」を考える
神奈川	関崎 益男	高	かわさき農業フォーラム—これからのかわさきの農業
岩手	北館 賢		たいへんだ！米作り農家のリストラ
広島	広島農民連		広島農民連の闘いの歴史と現状

第2テーマ 地域・子ども・授業

第10・11・12分科会 幼年・小学校低学年			世話人 中野 照雄（兵 庫） 櫻本 豊己（奈 良） 浦沢 朱実（埼 玉） 瀧口美智代（埼 玉）
埼玉	瀧口 眞央	大	子どもをとりまく状況と平和の文化—OMEPの調査研究から
和歌山	川本 治雄	大	「わかって楽しい生活科の授業づくり」講座
埼玉	山口 勇	小	とことん食にこだわった生活科—小麦からパンへ
愛知	北嶋佳寿子	小	ぞうれっしゃよ走れ、今こそ
千葉	山崎あけみ	小	外国の遊びで仲良く遊ぼう

埼玉	浦沢 朱実	小	実技講座「綿花を紡ぎ・織る」
第13分科会 小学校 3 年			世話人 住寄 善志（岡 山） 山川 弘美（埼 玉） 佐藤 則次（埼 玉） 倉持 祐二（奈 良） 遠藤 茂（千 葉）
埼玉	山川 弘美	小	子ども達の学び合った地域学習
千葉	遠藤 茂	小	昔を生き生きと想像するための地域学習―体験学習から表現活動へ
福島	藤田 真	小	学校のまわりの様子
千葉	板垣 雅則	小	パンについて調べよう！
埼玉	佐藤 則次	小	和光のむかしを知ろう―今に伝わる白子ばやし
奈良	倉持 祐二	小	学校やくらしのうつりかわり―「戦争中の動物たち」の授業
第14分科会 小学校 4 年			世話人 小野 賢一（大 阪） 中妻 雅彦（東 京） 井上 隆生（兵 庫） 小松 清生（大 阪） 中窪 寿弥（奈 良）
東京	中妻 雅彦	小	社会科基礎講座「小学四年の社会科と子どもたち―授業技術編」
兵庫	間森 誉司	小	地域教材をつくる―地域の先人の働き
東京	中妻 雅彦	小	東京都の学習
秋田	渡部 豊彦	小	菅江真澄も白鳥を見たんだね
千葉	江崎 広章	小	丹後堰をつくった人たち
広島	谷中 龍三	小	小四・わたしたちのバンコク都とその周辺
大阪	小松 清生	小	大和川つけかえ三百周年を子どもたちとともに
福岡	斎藤 勝明	小	地域の掘り起こしとその教材化―三里松原を調べる学習から基地問題へ
第15分科会 小学校 5 年			世話人 田中 正則（千 葉） 羽田 純一（京 都） 栗原 戦三（東 京）
東京	栗原 戦三	小	五年の社会科で何を教えるのか―工業学習を中心に―
大阪	小野 賢一	小	森林の働き
神奈川	森 豊一	小	まぐろはえなわ漁で何を教えるか
三重	滝川 隆雄	小	田んぼは自然のエネルギー
大阪	小島さつき	小	「プロ野球のストライキ」を読む
広島	清水 真人	小	地域へ発信！5年生の米づくり
第16分科会 小学校 6 年			世話人 小出 隆司（愛 知） 西浦 弘望（奈 良） 平野 昇（千 葉） 棚橋 正明（岐 阜）
東京	西村美智子	小	隣国との国際理解、“内側からの国際化”を考える―学芸会発表を通して
	小杉 雅彦	小	
秋田	伊藤 一之	小	日本の朝鮮侵略を子どもはどうとらえたか
京都	上田 正文	小	祖父母・大宮校区から十五年戦争の学習を
京都	和久田 薫	小	ぼくらの町の太平洋戦争（授業記録）
宮城	熊谷賀世子	小	はばたけ折り鶴―21万羽に込めた平和への願い
宮城	阿部 真弓	小	忘れない第五福竜丸！伝えたい第五福竜丸！
韓国	崔 鍾順	小	ごめんなさいベトナム

三重	早川 寛司	小	タイムトラベル探検隊2004（四日市の自由民権運動）
第18分科会 中学校地理			世話人 石戸谷浩美（東 京） 滝口 正樹（東 京） 林 正敏（大 阪） 萩森 繁樹（三 重）
京都	辻 健司	中	地理学習をどうつくるか
三重	萩森 繁樹	中	一年間の地理学習と四日市公害の副読本づくり
大阪	林 正敏	中	中学校地理教科書の自主編成Ⅱ—日本地理
神奈川	桜井千恵美	中	アメリカをどう教えたか
第19分科会 中学校歴史			世話人 小堀 俊夫（埼 玉） 石井 建夫（千 葉） 森口 洋一（奈 良） 樽野美千代（大 阪） 倉持 重男（埼 玉） 山田 麗子（埼 玉）
千葉	大野 一夫		歴史の授業と歴史認識—近世「ヨーロッパ世界との出会い」の授業から—
千葉	石井 建夫		ローマを見た四人の少年から見える世界と日本
奈良	石橋源一郎	中	幕政改革と大和の民衆
山梨	吉野 華恵	中	戦争体験聞き取り調査を実施して
山梨	原 正人	中	生徒と共に学ぶ「戦争と平和」
埼玉	佐々木孝夫	中	子どもの思いから始める戦後史学習
埼玉	小堀 俊夫	中	討論授業で平和を学ぶ
第20分科会 中学校公民			世話人 平井 敦子（北海道） 本庄 豊（京 都） 魚次 龍雄（岐 阜） 中尾 忍（香 川）
広島	是恒 高志	中	これからの社会のかたちを考える社会科のかたち
			—モノ・カネ・効率の向こうにあるものをみつめて
埼玉	齋藤 英樹	中	日本の社会は命が大切にされているか
千葉	白鳥 晃司	中	授業で生徒にせまる—中3の公民学習
千葉	小林 光代	中	船橋の町づくりを考える
岐阜	石樽 亨造	中	原子力発電は、やめるべきか？
埼玉	中條 克俊	中	中学生と「憲法改正」
北海道	平井 敦子	中	2004春イラク日本人拘束事件から一年—選択授業で学ぶ“戦争”
奈良	石谷真一郎	中	道徳で行う平和学習とその限界
京都	梶原 秀明	中	初めての沖縄修学旅行
第21分科会 高校			世話人 飯田 進（栃 木） 関原 正裕（埼 玉） 塚本 登（埼 玉） 木田 誠（大 阪） 榎本 久人（東 京） 岩田 新一（神奈川） 滝澤 民夫（埼 玉） 今井 英夫（愛 知）
青森	堀内 孝	高	授業で出会いたい
愛知	今井 英夫	高	韓国修学旅行の取り組み
京都	森口 等	高	ファシズムに重点を置いた世界史
埼玉	早川 和彦	高	国民国家とは何か—A・ドーデ『最後の授業』をつかって
千葉	野口 政和	高	文学から見た日露戦争

京都 埼玉 神奈川 埼玉	丸山 未来 堀口 博史 高木 誠 関原 正裕	高 高 高 高	主婦達による生活防衛の闘い—暮らしの視点から戦後と高度成長をつなぐ 2 単位の現代社会でどんな力をつけるか—「一人一研究」を中心に 今、働くこととは 国際人道法から憲法 9 条へ
第22分科会 大学			世話人 武藤 拓也（鹿児島） 川本 治雄（滋 賀） 土屋 直人（岩 手）
山形 岩手 静岡 奈良 鹿児島	高 吉嬉 土屋 直人 池ヶ谷真仁 森口 洋一 武藤 拓也	大 大 高 中 大	大学生にみる日本の東北アジアと米国イメージ 総合演習「戦争・平和・子ども」クラスの実践 研究史を応用した好奇心触発の試み—黒羽先生の講義に学んで 大学院で学んで—現職派遣教員としての一年間 マークシートを用いた授業改善の取り組み
第23分科会 障害児教育			世話人 高橋 誠（宮 城） 竹下 忠彦（東 京） 関根 千春（千 葉） 小林 幸雄（埼 玉）
宮城 埼玉 千葉 三重	高橋 誠 小林 幸雄 関根 千春 田畑美代子	養護 中 養護 小	障害児教育と社会科—認識の発達過程について 障害児の社会認識教育 韓国高校生との交流を通して学ぶ生徒達 「障害」って何？
第25分科会 社会科の学力と教育課程			世話人 白尾 裕志（鹿児島） 佐々木勝男（神奈川） 前田 賢次（北海道）
鹿児島 鹿児島 奈良	白尾 裕志 白尾 裕志 笠井 智代	小 小 中高	「社会科の学力と教育課程」入門講座 暮らしと情報—情報の意味を問う授業 中高一貫校における歴史学習—中 3・高 1 の「現代史」を中心に—
第26分科会 授業方法			世話人 岩本 賢治（兵 庫） 中嶋 千絵（三 重） 石井 将（神奈川） 井ノ口貴史（大 阪） 鈴木 昭彦（山 形） 柄沢 守（千 葉）
兵庫 神奈川 三重 奈良 大阪 鹿児島 千葉	岩本 賢治 西脇 秀晴 中嶋 千絵 武田 章 井ノ口貴史 新福 悦郎 柄澤 守	中 高 小 中 高 中 高	バレンタインチョコを作る—シミュレーションを取り入れた経済の授業 ゲームで学ぶ日本国憲法 地域とつながり、地域で学ぼう 海を制する者は世界を制す—帝国主義時代の建艦競争 アジア認識を問う歴史学習—石原発言を通して高校生が「戦後責任」を考える 判決書を活用した水俣病の授業 八千西をさがせ！—困難校での現代社会授業開き
第27分科会 地域・子ども・教育運動			世話人 保坂 和雄（埼 玉） 玉井 憲二（東 京） 小暮 健一（埼 玉） 加藤 庄一（岐 阜） 金子 真（埼 玉） 佐々木富雄（東 京） 栗原 まり（東 京） 佐藤 敦子（東 京） 羽生 和夫（岐 阜） 柳 功（埼 玉）
東京	丸浜江里子		学校に自由の風を！

兵庫 秋田	桐藤 直人 小川 盛政	中	大震災から学んだこと 地域に民主主義が根付いているか—住民自治を生かす運動に参加して考えたこと
千葉 岐阜 東京 山口 三重 宮崎 岐阜 広島	愛沢 伸雄 羽生 和夫 大坪 庄吾 福江 博子 山口 謙次 福田 鉄文 加藤 庄一 三木 茂夫	小	南房総のエコミュージアム構想とNPO活動 地域のお年寄りとともにつくる戦争学習 大田区において「教科書運動」をどうすすめたか 山口県における教科書・教育基本法問題 歴史学習で現代を見つめる 戦跡めぐりと平和のための戦争展に取り組んで たとえ真実を語っても—葉山嘉樹と中津川 広島の学童保育運動
広島 埼玉 広島	新日本婦人の会 広島県本部 小暮 健一 坪井 寛江		赤ちゃん時代からの子育て 制度化をめざし苦闘しつつ歩んできた学童保育—1980年代を中心にして 児童館における平和学習に取り組んで

歴史教育・社会科教育年報
2004年版

教育の危機をどうのりきるか

A 5判200ページ(予定) 本体価格2330円 発行 三省堂 千代田区三崎町2-22-14
歴史教育者協議会会員の方は歴教協本部へ振替送金でご注文ください。

目次
二〇〇四年版『歴史教育・社会科教育年報』の発行にあたって……………

I 現代の課題

イラクで劣化ウラン弾を撮る写真家森住卓氏にうかがう 森住 卓
教育への政治介入の問題点 成嶋 隆
二〇〇五年教科書問題にどう立ち向かうか 石山久男
社会科歴史教育の教育課程をどう創るか—高知から山形へ・この一年間 石井建夫
「ジェンダーの視点」からみた戦後史の課題—「個としての女性」を問いなおす 米田佐代子
国際社会と日本国憲法の役割 森 英樹
高校生平和ゼミナールと高校生の平和学習活動 澤野重男

II 教育実践

小学校・中学年の社会科教育実践 渡辺 明
子どもたちの世界認識と世界史の授業 篠塚明彦
同和教育の蓄積から学び継承するもの—同和教育から人権認識を深める教育へ 田所顕平
障害児教育と社会科 高橋 誠

III 歴史学研究・社会科教育

『歴史地理教育』の役割と課題—創刊五〇周年をふりかえって 堀口博史
「網野史学」と歴史教育—歴史研究と歴史教育の協業によせて 會田康範
●二〇〇三・四年度歴史教育・社会科教育の動向 土屋直人・武藤拓也
●中学生・高校生の近代史認識の現状について 川口芳彦
●文献目録 二谷貞夫・田中武雄